

主な内容

- 明星大学（女子短期大学）誘致決定、学園都市構想大きく前進……………2P
- 今年も非常事態一既に交通事故死4名も……………3P
- 進んでいます—みんなが平等に暮らせる街づくり……………4・5P
- 国籍法・戸籍法が改正されました……………7P

● No. 407 ● 昭和59年12月1日発行 ● 発行/北海道登別市 ● 編集/総務部公聴広報課 ● 印刷/大洋印刷



親子でゲームに熱戦

第1回サッカースポーツ少年団ファミリーまつり

11月18日（日）、ここ総合体育館では、幌別西小学校、登別小学校の両校サッカースポーツ少年団による第1回サッカースポーツ少年団ファミリーまつりが開催されました。

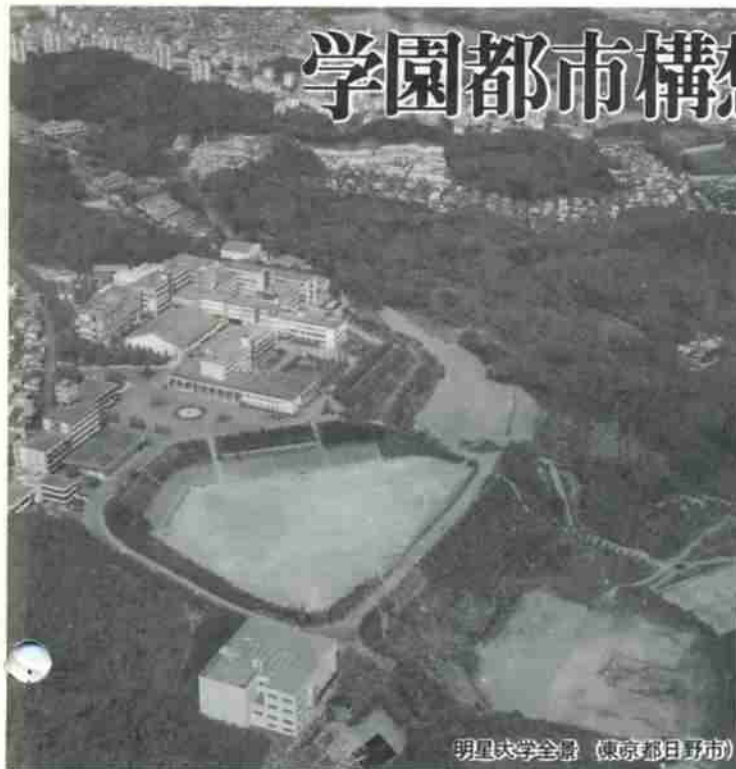
親子の親ほく、チームの交流をねらいに開催されたこの大会、総勢160名が参加しましたが、ゲームは“親と子のきずな”“おーいどこだ”“だるまくずし”などユニークなものが展開。

日頃、親子で遊ぶ機会が少ないだけに父母の方が一生懸命の面もみられ、パン食い競走などでは要領のよいところを子供たちに披らうしていました。

ちなみに、市内にあるサッカースポーツ少年団はこの2校だけ、今回のまつりを契機にサッカーの輪を広げたいものです。

12.1 '84

学園都市構想大きく前進



明星大学全景（東京都日野市）

明星大学（女子短期大学）誘致決定

昭和五十七年に開校した日本工学院北海道専門学校に続いて、東京都日野市にある私立明星大学が当市に建設されることが決定しました。これは、市の熱心な誘致運動が実り、中登別町の環境良好な地に昭和六十三年度から昭和六十五年度をめどに女子短期大学が開校されることになったものです。これによって市が進めている学園都市建設が大きく前進するとともに富士工業室蘭工場の閉鎖など不況感の強い当市にとって、街づくりの明るい展望が開かれ大きな朗報といえます。

建学の基本は「和」

誘致の決定した明星大学は、学校法人明星学苑（東京都府中市・児玉三夫理事長）が、昭和三十九年、日野市に開学（理工学部）。四十年に人文学部を開設して四十六年大学院を設置。現在教員数二百九十五人、学生数は二学部九

科で六千二百二十人。通信教育部九千七十九人。万物生成発展の原理としての「和」を建学の基本に「科学する心をもった道義心の強い、世界に信頼される日本人の育成」を目標としている大学です。

四年制総合大学も併設

市では昭和五十七年から強力に同大学の誘致運動を進め、今年の六月正式に同大学に対し大学設置要請文を提出、九月に大学側から設置意向を示す回答文書が寄せられ誘致が決定しました。

開校の時期は、昭和六十三年度から昭和六十五年度の間に二年制の女子短期大学を、昭和六十五年以降（女子短期大学開校後）に四年制の総合大学を併設することになっていきます。

期待される大きな波及効果

既に開校し今年第一期生の卒業生を送り出した日本工学院北海道専門学校は、将来四年制の大学を併設することになっていきます。これに明星大学の開校が実現すると当市の学生数は約六千人から七千人程度の規模となります。

これらの学生が生活消費に使う金額だけでも大きな経済効果を市内にもたらし、学生街としての文化レベルの向上が期待できます。

さらに地元で大学等があることから自宅通学ができ、下宿代や通学費などの家計負担が軽減されます。また、校舎・体育館・教員住宅などの建設によって、市内企業への振興が図られるなど、その波及効果は計り知れない大きなものがあります。

今後は、早期開校に向けて、市議会、市民が一体となり、一日も早い開校のため運動を進めていきたいものです。

地元負担については、大学側から道路と排水路上水道の整備について要望が出されていますが、具体的には今後大学側と協議して決めていくことになっていきます。

また、開校される女子短期大学の名称や、設置科目などについても大学の調査を基本に協議されることになっていきます。



大学誘致発表の記者会見に臨む中浜市長ら



現地を視察する大学等誘致並びに建設促進特別委員会の一行

今年も非常事態

既に交通事故死4名も



夜間・老人・国道横断 に十分な注意を

幌別町の国道三十六号線で十月二十二日と三十日に、お年寄りの女性が車にはねられて死亡する事故が相次いで発生しました。

- 二件の事故の共通点は
- 一、発生時刻が午後七時頃。
- 二、二人の被害者とも横断歩道をわたっていなかった。
- 三、被害者が六十四歳と七十歳の高齢の女性などが挙げられます。

やめましょう。どこでも 渡る悪いくせ

おじいちゃん、おばあちゃん、せっかく長生きをして、いままら交通事故で死傷するなんて本当にバカバカしいことです。

道路を横断するときは、信号機のあるところなど、できるだけ「安全な場所」で渡り

あなただけが例外と はいえません

もしかしら、明日はあなたが、あなたの家族の誰かが交通事故にあって死傷するかもしれない。決してあなたの家族だけが例外というわけにはいかないのです。

登別市の交通事故の特徴は、約半数が歩行者と自転車、その七割は子供と老人です。事故はほとんどがちょっとした不注意で起きています。悪質無謀なドライバーだけでなく普通のドライバーが九割もしているのです。交通安全は、「車社会」での暮らしを守る大切な「盾」です。市内ではもう既に四名の方が、交通事故で死亡していま



歩行者死亡事故が続いた幌別町の国道36号

ましよう。

近くに信号機などがないときは、道路のようすがよく見渡せる所で横断しましょう。車のすぐ前や後から横断するのは、非常に危険です。

青信号でも、いきなり横断しては危険です。横断する前に必ず一度立ち止って、左右をよく見て、近づいてくる車がないかどうかをしっかりと確かめてから渡りましょう。

保健衛生課は、皆さんの健康を守るための仕事と各種医療費の助成などを担当している課です。課長以下十九名で業務を担当しており、職場は正面玄関のすぐ左側です。

皆さんの毎日の生活に直接関係のある窓口です。お気軽にお越しください。

◎保健衛生係

主に予防接種や伝染病予防などの仕事をしています。予防接種のうち集団接種は、八月を除く毎月行われており、その種類は、三種混合（百日ぜき、ジフテリア、破傷風）、二種混合（ジフテリア、破傷風）、日本脳炎、破傷風、ポリオ、インフルエンザ、BCGなどがあります。接種の時期や場所、方法などについては、毎月「広報のぼりべつ」でお知らせしています。

こぼりべつ市役所です ⑦

—保健衛生課—

も担当しています。また、献血思想の普及も担当していますが、十二月から二月にかけては血液の供給が少なくなる時期ですので皆さんのご協力をお願いします。このほか墓地の貸付業務や火葬場の業務もこの係の担当です。

◎健康指導係

この係では三ヶ月児・二歳児・三歳児など乳幼児を対象とした健康診査、また、胃がん・子宮がん・成人病等の成人あるいは老人を対象とした健康診査などを行っています。

また、六名の保健婦による七ヶ月児・成人病等各種の健康相談、各地区団体等へ出向いて行う健康教育、このほか家庭訪問によるいろいろな病気への健康指導、等や母子手帳の交付、母親学級の開催など、赤ちゃんからお年寄りまで健康に関することを担当しています。

◎医療給付係
各医療費の助成を担当している係です。
国の制度や北海道独自の制度、また市独自の制度による老人や母子家庭などのための医療費助成や、障害者、乳幼児に対する医療費助成などを担当しています。それぞれ対象者の条件や制限がありますので詳しくは医療給付係へお問い合わせください。

伝染病予防に伴う防疫としては大変有害なものの防疫作業や、伝染病発生時の防疫と患者の隔離などの業務

みんなが平等に暮らせる街づくり



マンツーマンで治療指導を行っている言語治療教室

福祉の風土づくり、福祉の街づくりは、障害の有無にかかわらず病気やケガをした時、重い荷物を背負った時、自分が年老いた時などを考えると、それは、まさに私たち自身の問題としてはね返ってきます。

ハンディキャップを持つ人たちが住みよい街は、どんな場合でもだれにも「温かいふるさと」です。

市では、「みんなが平等に暮らせる社会」を基本理念にした障害者に関する長期行動計画（昭和57年度～昭和66年度）を作成し、各種の事業を進めています。

今号では、この事業を通じてもう一度障害者を取り巻く問題や、私たちが何をすべきかを考えてみましょう。

言語の発達が遅れたり、発声に障害のある子供たちの治療施設として、今年の四月から幌別小学校に言語治療教室が開設されています。

現在、二十一名の小学生・幼児が、マンツーマンで指導を受け訓練に励んでいます。通級している障害児のおかあさんの一人は「今年の三月まで白老の言語治療教室に通っていました。市内に出来て本当に嬉しい。今まで家の中に閉じ込めていた子供も、訓練のかけがえがあり積極的に友達の中に入って遊ぶようになってきています」とニコニコ。

しかし、担任の先生は「障害児の多くは、自分の気持ちを言葉でうまく表現出来ない

優しい 眼差しで

スムーズに渡れまーす。歩道の段差切り下げと点字ブロック。



形づくりと 思いやり

め、周囲から冷たい視線を受け、自分の心を閉ざしてしまいがちです。ですから、立ち直ろうと努力している障害児を地域も優しい眼差しで見守ってほしい」と、呼びかけていました。

形づくりと 思いやり

街を歩いていてお気付きですか。歩道の段差が切り下げられていたり、点字ブロックが敷設されているのを。

これらは、目の不自由な人や車椅子・足の不自由な人が通行に支障がないようにと整備されたものです。

車椅子を使用するある障害者の方は「道路が整備され、本当によかったです。以前より散歩や図書館などに、出かける回数が増えると思います

ハンディを 乗り越えて

しかし、障害者の方が一歩外へ出ると、歩道に自転車やバイクが放置されていたり、急に自転車が進んでくるなどの妨げや危険性があり、まだまだ安心して通行出来ないのが現状です。

ハンディを 乗り越えて

三市（登別・室蘭・伊達）身体障害者スポーツ交流会が昨年十月、当市の幌別小学校グラウンドで開催されました。この交流会は、「完全参加と平等」をスローガンに三市が持ち回りで隔年ごとに実施

進んでいま



最後まで全力で一。昨年当市で開かれた3市スポーツ交流会

しているものです。今回は、三百三十名の身体障害者とその家族が参加しました。「みんなで一緒に競技をし、汗をかいて気持ちがいいですね。障害者だからと言って、甘えたり、卑屈になり何も努力しないのはおかしい。どんなものにも積極的にぶつかって行くチャレンジ精神を持た

ふれあいの輪を広げて
福祉・コミュニティの活動

ふれあいの輪を広げて

なければだめだと思っています。また、「健常者との交流の場もほしいですね」と、参加した障害者の一人は話してくれました。

拠点として、来春オープン予定の(仮称)鉄南ふれあいセンターの工事が今、急ピッチで進められています。

この施設は、鉄筋コンクリート三階建てで、札幌市三丁目一階には、体の不自由な子供たちの訓練施設「のぞみ園」が入り、新しい設備を備えた環境の中で再スタート。二階は、社会福祉協議会などの福祉団体の事務所や図書室。三階は催し物や会議が出来る大ホールとなっていて、障害者や福祉に携わる団体などが幅広く活用出来るようになります。

完成後は、ここを舞台に「ふれあいの輪」が、広がると思っています。



(仮称)鉄南ふれあいセンター
完成予想図(上)と、現在工事が進められているところ(右)

明るいあしたへ

あしたへ

市では、この他にもいろいろな事業や施策を積極的に進めています。

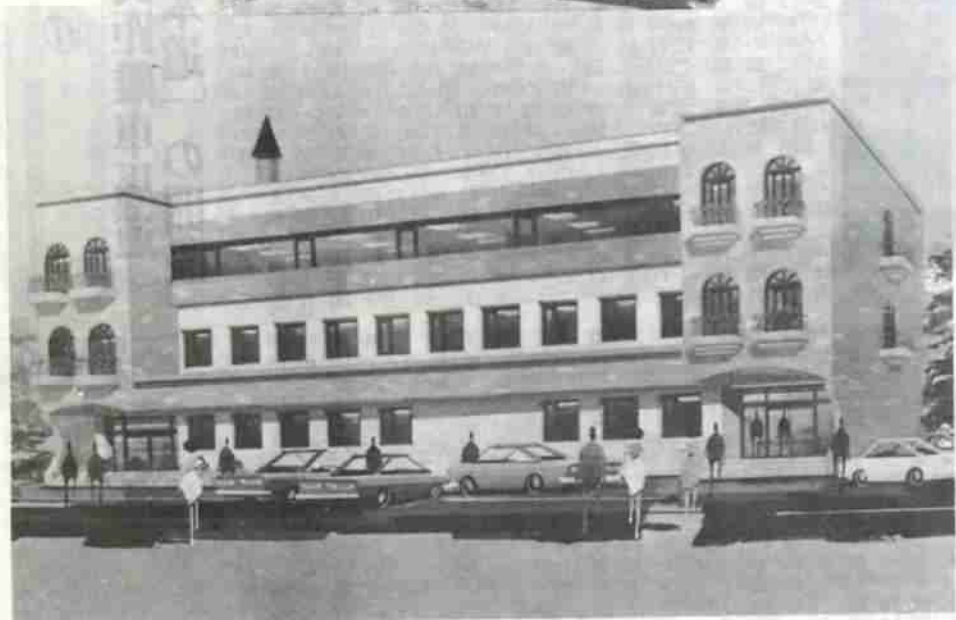
例えば、福祉制度をわかりやすくまとめた福祉のしおりの作成。重度障害者(児)に対する福祉タクシー助成など。

また、今年の七月には身体障害者の団体、福祉・保健医療関係者や議会・市の十四名

で構成されている「障害者の街づくり推進協議委員会」が発足され、一層きめ細かな福祉の街づくりが進められています。

しかし、制度・施設の充実に併せて、もうひとつ大切なのは、私たちみんなが障害者を正しく理解する気持ちを養い、温かく差し伸べる手なのではないでしょうか。

「障害者を閉め出す社会は弱くもろい社会です」(国際障害者年行動計画より)



ふれあい広場



心をこめて 漬けます

岸谷敏子さん (富士町)

今回三登壇願ったのは、時の人ならぬ季節の人、岸谷敏子さんです。初冬のこの季節ともなれば、皆さんのご家庭でもダイコンやハクサイなど漬物作りに一度は手をまくり、そしてあとは待つだけという気分の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

岸谷さんは、当市の漬物コンクールでも第二回、四回、五回と各部門で優秀賞を獲得、六回目からは審査員としてコンクールに役買っています。

「公民館講座の講師として、先日、皆さんと漬物教室を開いたんですが、内容的には三日ぐらいで漬けてしまうような即席のものからサラダ感覚のものなど現代風な漬物を中心に行いました。皆さんに好評でうれしかったですね」

漬物作りで難しい点は、「同じように作ったと思っても、いざ樽をあけると違っていている場合があります。ちよつとした素材の違いや天候の影響だと思っております」

最後に「働いているからって生活に甘えてはいけません」と思っています。ですから漬けるんですねとおっしゃる一言がとても印象的でした。

ふれあい広場は、身近な出来事、ホットな話題を取り上げ紹介していく企画です。どんなことでも結構です。公聴広報課へお知らせください。

(組) 2111 内線 222

街かどぞ 幌別小学校



寒空の下で、元気に走りまわる子供たち。はしゃいで、おどけて、仲間たちと夕げまで続く今も昔も変わらぬ情景です。

郷土史探訪

97

我国最初の長距離車馬道 「札幌本道」の開設

「四百二十番は警別なり。警別の川幅十七・八間、橋台を築き、長さ十二間の橋を架せり。満ち潮は橋下四・五尺に上れり。山の山腹を開削して四方土壘を築き官吏詰所を建築し、長屋二棟・板庫一棟、別に炊事場を建つ……」

これは、明治五年北海道開拓の一大事業として室蘭から札幌に至る「札幌本道」開設の「新道開削事業報告書」の中で、警別を開道した状況を記録したものである。「国を造る場合は昔も今も道路造りが第一である」というケプロンの献策によって明治政府は、東京・室蘭間に定期航路を開き、室蘭から札幌間に鉄道を敷くことも許可しました。理由は、蝦夷が島といわれた北海道の開拓が順調に進まないうに、ロシアとの北方領土の問題などが山積みで早く北海道を開拓する必要があったからです。

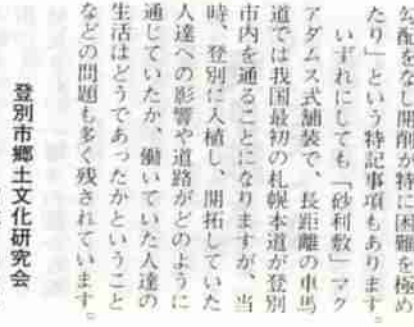
当時の中心的な道路といっても海岸側や低地帯に「刈り分け道」という幅が約一メートル程の道路で、両側の草を少し刈り取った程度の粗末な道しかありませんでした。荷物の運送も馬の背に乗せて運ぶというもので大量移送は出来ません。

これでは北海道の急速な開発は望めないで、開拓使は御雇外国人七十六名を招いて農・林・水産・地質鉱山・土木測量・化学などを全ての面

開拓計画に務めました。クラーク博士、米國農務長官を務めた前記のホレス・ケブロンなど四十五名が米國人であるのは新大陸を開拓した米國が北海道開拓に似合う面があったからでしょう。

いずれにしても、現在の国道三十六号線に相当する札幌本道の工事が、チカが担当したので「チカ・入江」の意味のトキカルモイ(新室蘭・現在の幕西・海岸町辺)を基点第一番杭とし、警別四百三十番杭に至り、札幌豊平橋まで四千四百四十番の杭が打ち込まれています。

北海道新道一覽双六 (明治初期)



登別市郷土文化研究会 宮武 伸一記

国籍法・戸籍法が 改正されました

60年1月1日から施行

国籍法、戸籍法が改正され、六十一年一月一日から施行されますが、その主な改正点は次のとおりです。ご注意ください。

●**父母両系主義の採用** これまで父は、原則として生まれた時に父が日本人でなければ、その子は日本人になれなかったのですが、六十一年一月一日からは、生まれた時に父母の一方が日本人であれば、その子は日本人になります。

●**二重国籍の防止・解消** 父母両系主義を採用すると、二重国籍になる子が多くなります。例えば、韓国人夫・日本人妻の夫婦から生まれた子は、これまでは父親の韓国の国籍だけを取得しましたが、これからは、これに加えて母親の日本国籍をも取得して、二重国籍者になります。改正法は、このような二重国籍の増加に対処するため、新たに次のような二重国籍防止のための制度を設けました。

●**国籍の選択制度の新設** この制度は、二重国籍者は原則として二十二歳になるまでに日本の国籍か外国の国籍のいずれかを選択しなければならぬというものです。このほか、帰化条件や国際結婚をした人の氏の変更についても改正されています。詳しくは、札幌法務局室蘭支局にお問い合わせください。(01431441673)

●**国籍の留保しな** 日本に生まれながらに日本国籍を失うという制度です。改正法は、その適用を広げて、広く海外において出生により二重国籍となった場合に、すべて国籍留保の届出を必要とめています。

●**国籍の選択制度の新設** この制度は、二重国籍者は原則として二十二歳になるまでに日本の国籍か外国の国籍のいずれかを選択しなければならぬというものです。このほか、帰化条件や国際結婚をした人の氏の変更についても改正されています。詳しくは、札幌法務局室蘭支局にお問い合わせください。(01431441673)

●**国籍の留保しな** 日本に生まれながらに日本国籍を失うという制度です。改正法は、その適用を広げて、広く海外において出生により二重国籍となった場合に、すべて国籍留保の届出を必要とめています。

●**国籍の留保しな** 日本に生まれながらに日本国籍を失うという制度です。改正法は、その適用を広げて、広く海外において出生により二重国籍となった場合に、すべて国籍留保の届出を必要とめています。

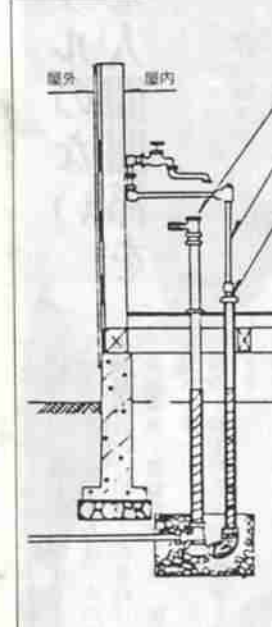
水道の凍結防止対策

なりますので、家族みんなで水道の凍結を防止しましょう。

●**水道の凍結を防ぐために**
▽空室や空室、屋外散水せんの水を完全に落しておきましょう。
▽量水器ます内に断熱材(新聞紙などでも良い)を入れ、ふたを完全におきましょう。

●**正しい水抜きの方法**
①じや口を全開にし、水を出す。
②水抜きせんのハンドルを完全に

●**凍結したら**
軽い凍結は、図の給湯口から六十度くらいのお湯を徐々に注いで



●**凍結したら**
軽い凍結は、図の給湯口から六十度くらいのお湯を徐々に注いで

●**凍結したら**
軽い凍結は、図の給湯口から六十度くらいのお湯を徐々に注いで

●**生オケ選手権大会**
予選出場者を募集
登別市軽音楽協会では、生のバ

●**魚のおろし方を**
学びませんか
市教育委員会では、魚のおろし

●**魚のおろし方を**
学びませんか
市教育委員会では、魚のおろし

●**魚のおろし方を**
学びませんか
市教育委員会では、魚のおろし



●**第5回チャリティー**
色紙・陶芸即売展
登別美術協会では、今年もチャ

●**第5回チャリティー**
色紙・陶芸即売展
登別美術協会では、今年もチャ

●**第5回チャリティー**
色紙・陶芸即売展
登別美術協会では、今年もチャ

●**第5回チャリティー**
色紙・陶芸即売展
登別美術協会では、今年もチャ

●**第5回チャリティー**
色紙・陶芸即売展
登別美術協会では、今年もチャ

新着図書案内
市立図書館 014324



市民憲章

ふれあう心の合言葉

一、自然を愛し力をあわせて、緑と空と太陽のいつばいあるきれいなまちをつくりましょう。

初冬期の交通事故防止

初冬期は、日没が一段と早くなり、帰宅を急ぐ人の時間帯と重なるため、例年、歩行者被害の事故が多発します。一人ひとりが事故を起こさないよう次のことを守りましょう。

▷気象条件や道路状況の変化に応じてスピードを落とし、余裕のある運転をしましょう。

▷積雪、凍結のためスリップし、追突する事故が増えてきます。車間距離は十分に保ちましょう。

▷日没30分前に前照灯をつけましょう。



差別やトラブルのない豊かな人間関係を

私たちの身の回りには、親子間の意見のすれ違いによる断絶から、婦人・障害者に至るまで、様々な人間関係をめぐるトラブルが起きています。

十二月四日から、世界人権宣言が採択された十二月十日までの一週間は「人権週間」です。差別を受けた人間関係にまつわるトラブルで悩んでいる方は、お気軽に札幌法務局室蘭支局（TEL 01143-4416738）または、次の人権擁護委員にご相談ください。

- 星崎：新生町5-20（TEL 82-86）
○岩井勲：登別温泉町60（TEL 42-145）
○藤田隆雄：登別東町2-22（TEL 31009）
○多田弘：富士町6-27（TEL 52-837）

3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導



▽日程・会場・対象地区
12月20日：警署公民館（警署地区）
12月21日：労働福祉センター（観別地区）

土地や建物を売ったときの税金

土地や建物を売ったときに生ずる税金

譲渡所得は、譲渡した土地や建物をいつから所有していたかによって、所有期間が十年を超える場合の「長期譲渡所得」と十年以下の場合の「短期譲渡所得」に分かれます。

道外出稼ぎを希望する方へ

室蘭公共職業安定所では、冬期間（十二月から三月）道外出稼ぎを希望される方のために十二月十日までの間、選考の受付などを相談に応じています。

不用品ダイヤル市



021111 内線257

おわけします（売り）

二段ベット、ベビーカー、ステレオ電気カーペット（1畳、3畳）エレクトーン、石油ストーブ（温風式、反射式、持ち歩き用）、冬タイヤ（600-12、500-12）、石油風呂釜、バスオール、冷蔵庫、健康器、アンマ器、百科辞典、サウナ風呂、写真引伸器、うすきね一式

ゆずってください（買い）

学習机（スチール、木製）、ダブルベット、ベビーラック、カラーテレビ、ジュエサミキサー、自転車（小学生用、婦人用）、フィギュアスケート（20-21cm女子用）、スキー（150cmくつ22.5cm、130cmくつ20cm）、電子レンジ、古い掛時計、ピアノ

▽日時 12月12日（水）午前9時～午後12時30分まで
▽会場 苫小牧港湾合同庁舎（苫小牧市港町1-6-15）
▽問合せ 室蘭公共職業安定所（TEL 01143-231255）

もう一度火の元の点検を

登別市消防署から



冬期間に入り、火気を取扱うことが多くなることから火災の発生しやすい時期ですが、最近市内のどこでどこで不審火が相次いで起きています。特に、一般家庭の物置から出火するケースが多くなっており、消防署でも万全の体制をとっていますが、皆さんのご家庭でも住宅周辺の整理、物置などの施錠、火気の使用場所など十分に注意し、火災のない安心して生活できる街づくりにご協力ください。